

パオちゃん's EYE

2017年6月1日 発行 No.3

博物館最古のチョウ標本

ただ今、夏の特別展「チョウきれい！チョーたのしい！昆虫展」の準備の真っ最中です。当館の所蔵する自慢のチョウ類コレクションをすべてご覧いただこうと工夫を凝らしています。今回は、貴重すぎて普段は展示できていないお宝標本も期間限定で特別に展示します。

そのうちのひとつが、このダイセツタカネヒカゲというチョウです。見かけは地味ですが、国内では北海道の一部の高山帯にのみ生息する珍しい種です。1965年に国の天然記念物に指定されており、現在では許可なく採集することはできません。この標本は1929年（昭和4年）7月21日に大雪山で採集されたものであることが、標本に付けられたデータラベルからわかります。採集データがはっきりしているものとしては、当館のチョウ類標本で最も古い標本です。市内の中学校で保管されていた昆虫標本の中のひとつで、1995年に当館へ寄贈されました。

この標本は今後、年月が経つにつれ、ますますお宝度を増していくことになるでしょう。



奥島雄一(昆虫担当)

パオちゃんズアイ[®]に関するお問い合わせは

倉敷市立自然史博物館

〒710-0046 岡山県倉敷市中央 2-6-1

電話:(086)425-6037 FAX:(086)425-6038

E-mail:musnat@city.kurashiki.okayama.jp

博物館ホームページには
いろいろな情報がいっぱい♪
「倉敷市立自然史博物館」で
検索してみよう！ パオより

